

協会だより('17. 03)

公益社団法人千葉県情報サービス産業協会

「がんばろう！ 千葉」

行事報告

- 1月 4日 (木) 名刺交換会 (千葉市、千葉商工会議所)
- 1月 5日 (木) 県庁年始挨拶
- 1月 5日 (木) 賀詞交歓会 (千葉日報社)
- 1月 6日 (金) 賀詞交歓会 (J I S A)
- 1月 12日 (木) 賀詞交歓会 (東京都情産協)
- 1月 13日 (金) 賀詞交歓会 (神奈川県情産協)
- 1月 20日 (金) 賀詞交歓会 (C H I S A)
- 2月 9日 (木) 賀詞交歓会 (A N I A)
- 2月 14日 (火) 部会長会議 (第2回)

昨年12月に続き、第2回目の会議が開催され、収支決算見通し、新年度事業計画、収支予算編成等の骨子が検討されました。なお、本件の内容は理事会に報告され、理事会で最終の事業計画、収支予算等が決定される予定です。

2月 24日 (金) 新技術調査研究発表会、県内大学卒業論文発表会

当日の午前に新技術調査研究の発表会、午後は県内大学卒業論文発表会が行われました。

発表者：前者4チーム計16名、後者10校11名、参加者総数70名。発表会終了後、発表者(若手社員及び学生)、担当教官、会員企業の方々が一同に会した懇親会が開催され、交流と情報交換が行われました。

3月 3日 (金) メトロエリア幹部会議

東京、神奈川、埼玉、山梨、千葉の首都圏5情報産業団体が集まるメトロエリア幹部会議が開催され、新年度の活動内容が討議されました。なお、本会議で入会希望の出ていた福島県情産協と茨城県情産協の2団体を入会させることが決定されました。(参加者：32名)

3月 8日 (水) 第6回理事会：WBGマリブウエスト4階会議室
※内容、後掲。

***ご協力有難うございました！**

行事予定

4月 4日 (火) 実践型新入社員研修開講式 (船橋情報ビジネス学校)
4月 5日 (水) コンソーシアム部会
4月13日 (木) ANIA理事会、事業企画部会
4月14日 (金) 教育技術部会
5月 9日 (木) 総務福利厚生部会
5月10日 (水) 第1回理事会
6月 7日 (水) コンソーシアム部会
6月13日 (火) インターンシップ・マッチング会 (モリシアホール)
6月23日 (金) CHISA定時総会 (ホテル ポートプラザちば)
6月23日 (金) 第2回理事会 (同上、総会終了後)
6月30日 (金) メトロエリア事務局会議

※平成29年度の研修日程をホームページに掲載 (準備) しています。

- ・研修はどなたでも参加いただけます。
- ・設定コースの詳細は、当協会ホーム・ページ・トップ画面中央上のバナーからご確認ください。

※トップ画面：当協会名称をクリックすると表示されます。

※バナー、テキスト広告募集！！

- ・バナー、テキスト広告の募集をしています。
- ・応募方法の詳細は、HPトップ画面右上、緑色の「バナー、テキスト広告募集のご案内」をご覧ください。

***ご参加ご出席をお待ちしています！**

平成28年度第6回理事会の内容をお知らせ致します。

記

1. 日 時 : 平成29年3月8日(水) 15:30~17:00
2. 場 所 : WBGマリブウエスト4階会議室
3. 出席者 : 理事、監事、進行役(事務局長)
4. 議案

(1) 審議事項

①平成29年度事業計画、収支予算について

資料に基づき、新年度の「事業計画」、「収支予算」、「資金調達及び設備投資の見込み」について審議され、原案どおりとすることが承認されました。

②新規入会希望企業の取扱について

入会希望企業の取り扱いについて、原案どおりとすることが承認されました。

③(検討事項) 役員改選、及び役付役員選任について

本年6月の定時総会が役員改選時期にあたるため、役員改選等について討議が行われました。

(2) 執行部からの報告事項

①月次決算状況

平成29年2月末時点の月次決算について報告がありました。

②平成28年度収支見通しについて

平成29年2月14日に開催した第2回部会長会議で提示した資料を基に平成28年度の収支見通しについての報告がありました。

③10周年の事業概要

当協会は平成30年2月12日に設立20周年を迎えますが、これに合わせ新年度に周年事業を実施してはとの意見が出ているため、10周年事業で実施した事業について資料提示と説明が行われました。

(3) 部会報告

①部会報告

各部会責任者より、別添え資料に基づく報告がありました。

なお、報告の中で企画調査室から当協会設立20周年記念事業実施の提案があり、本件は、企画調査室が主導し、各部会、事務局が協力して実施することが確認されました。

②事務局報告

鈴木事務局長より、別添え資料に基づき、会員動向、他協会動向、新年度行事予定、なのはな共済会の概況等について報告がありました。

【報告事項】

(1) 部会活動報告

① 企画調査室

坂本室長から以下のとおり報告がありました。

【日時】 平成29年1月26日(木) 16:00～17:00

【場所】 WBG マリブイースト 21階 CHISA 事務局フロア会議室

【出席者】 坂本るみ(ルミテック)、水上明美(ベイキューブシー)、金子哲司(ジイシイ企画)、鳥居高之(船橋情報ビジネス専門学校)、吉田善幸(ジーウェイブ)、竹下菜穂子(デザインパレット)、永島由美子(ジャパンシステムブラッド)

【議題】 企画調査室の位置づけとミッションの明確化

【配布資料】 第4回企画調査室会合 検討資料(案)

【議事内容】

A. 企画調査室とは何かをフリーディスカッション

- ・各部会を横串しで調整すること、理事会や事務局のサポート役
- ・協会内外への提言や情報発信をおこなうこと、公益法人としての見直し
- ・各部会活動の状況把握のため、部会長に個別にヒアリングを行う

B. 定款や規定類の精査と見直し

- ・定款や規定文書等の再確認。現状の組織と合致しているかどうか。
- ・部会の役割の規定文書があるかどうか。また各部会の役割の整理と明文化。
- ・入会時にどこかの部会に所属するとの規定があるか(定款にはその規定なし)

C. CHISA 20周年事業について

- ・20周年事業を行うかどうか。行う場合は、なんらかの提案が必要
- ・行う場合は、来年度賀詞交歓会と同時開催がよいかも
- ・費用捻出が課題になりそう

② 総務福利厚生部会

安藤部会長から以下のとおり報告がありました。

報告案件 : 部会活動報告(2月部会: 2/14開催)

A. 新年度施策(安藤)

- ・下記事業について検討を行った。

合同企業説明会、総会、賀詞交歓会、20周年行事の取扱、
インターンシップ、会員企業懇親会、女性活躍

B. 女性活躍推進活動（牛丸、須永、加藤、杉浦）

- ・活動状況、アンケート集計結果をチサ・ジャーナルで報告
（詳細、添付資料 省略）

C. インターンシップ事業（小嶋、河野、戸崎、鈴木（事務局））

- ・アンケート結果報告（詳細、添付資料）

【抜粋：回答24社、今後の取り組み（重複あり）】

現行維持希望：9社、期間短縮：9社、経費増で拡大：1社、
実費負担しても継続：4社

- ・平成29年度：アンケート結果を尊重し、例年どおり継続実施する
こととした。（平成29年6月13日（火）、モリシアホールで開催）

D. 賀詞交歓会（安藤、鈴木、坂本、加藤、鈴木（事務局））

- ・収支決算報告 参加者141名、経費1,166千円

（収支差額△300千円）

（前年実績：143名、1,245千円（収支差額△344千円）

※次回部会：5月9日（火）16：00～17：00

③事業企画部会

山本部会長が欠席のため、渡邊副部長から以下のとおり報告がありました。

今年度5回目の部会を1/26（水）に開催し、今年度の振り返りと次年度の
取り組みについて議論しました。

次年度以降の取り組みテーマは以下の4つを考えています。

A. IT利活用フォーラム（11月開催）

次回テーマは7月頃を目途に決定予定。

B. IOT推進コンソーシアムへの取り組み

千葉県商工労働部が「IOT推進コンソーシアム（千葉県版）」を立ち上
げる意向があり、事業企画部会として積極的に関わっていくこととする。

C. 医療・健康・福祉関係事業

各方面への調整をしていき、具体的な計画を立てていくこととしました。

D. 助成金活用事例紹介

部会内で、各社の助成金活用事例を共有し、部会員の助成金に関する知識
を底上げしていく。その後、会員向けにセミナーなど企画できるように検討
する。

④広報部会

泉水部会長から以下のとおり報告がありました。

【開催日時】平成29年2月3日

[開催場所] CHISA事務局・会議スペース

[出席者] ワタナベメディアプロダクツ(株)・保坂、(株)マルアイシステム・斎藤、
ちばぎんコンピューターサービス(株)・高知尾、(株)ベイキューブシー・
伏見、公益情報システム・藤崎、ビジネスソフトサービス(株)・泉水

[議題] CHISAジャーナル・2017新年号発行に関する編集会議

- ①下刷り版の読み合わせ
- ②印刷内容の確認
- ③その他

次回開催予定

[開催日時] 未定

2月20日事務局へ納品となりました。

各社様のCHISAジャーナルへの取材協力及び広告掲載に感謝申し上げます。

⑤教育技術部会

奥野部会長が欠席のため、鈴木事務局長から以下のとおり報告がありました。

部会活動報告

12月、1月、2月部会：活動状況 次回の部会は4/14予定

A. H28年度CHISA オーダー研修の実施結果

- ・12月に全コースの実施を完了した。
- ・23コース、19社、220名が参加した。
- ・45コースを募集、22コースを申込み人数が少ないため開催中止した。
- ・経費－受講料－HP費用＝1,625,120円の結果となった。

B. H28年度タブレットセミナー実施結果

- ・以下のとおり、開催を実施した。
1/25(水):八千代、1/26(木)、1/27(金):船橋、2/8(水)、2/9(木)、2/10(金):
千葉で計6回の開催を行った。(いずれも13:00～16:30)
- ・申込み245人に対して定員162名、受講140名であった。
- ・今回から一般社団法人なのはなシニアサポートに講師協力を得た。

C. H28年度新技術調査研究会&卒論発表会の開催結果

- ・2/24(金)にマリブウエスト4F第4会議室にて実施した。
(AM:新技術調査研究会、PM:卒論発表会)
- ・新技術調査研究会については、「タブレット活用」、「仮想化技術」、「ドローン」、「セキュリティ」の4テーマについて調査研究した結果を発表した。調査研究には、8社、16名が参画した。
- ・卒論発表会については、5校、10テーマの発表を実施した。

D. H29年度CHISA オーダー研修の検討

- ・研修実施側の各社から 59 コースの提案がありアンケートを実施した。
- ・延べ 770 名の参加ニーズの回答であった。
- ・1 コースの希望数が 10 人以上であった 41 コースを対象とし、開催日を決め、4 月初旬締切りで募集を図ることとした。
- ・例年どおり、開催日数に応じた受講料とする。

⑥コンソーシアム部会

齋藤部会長から以下のとおり報告がありました。

A. 出席者 齋藤 明雄、田仲 直樹、高橋 秀喜、田嶋 一利

鎌田 辰朗、戸崎 年博、和田 光太、河村 裕、橋本 正徳

後藤 真次、仲田 由美子、中野 義浩（敬称略）

B. 日 時 平成 29 年 2 月 8 日（水） 16：00~17:00

C. 場 所 WBG マブイースト 21F CHISA 事務局内会議室

D. 議 題

（1）野球大会 収支報告

（2）首都圏情報団体合同ビジネス交流会（10/20）検討

（3）その他

E. 配布資料

・野球大会 収支報告書

F. 議事内容

①野球大会 収支報告書（和田）

収入の部 120,000 円 （大会参加費 6 チーム×20,000 円）

支出の部 53,490 円 （景品代、保険料など）

収支合計 66,510 円

詳細別紙参照。（野球大会 収支報告書）

②首都圏情報団体合同ビジネス交流会（10/20）検討（田仲）

開催日 : 10 月 20 日（金）

開催場所：如水会館（竹橋）

主催団体：CHISA

開催内容について、例年と同じでは集客率が上がらないので

IIT 側と検討していく必要がある。

講演内容や出展企業についても、アイデアがあれば情報連携をする。

③その他

・来年度の部会活動について

・野球大会

担当 : 高橋副部会長、和田

開催について、参加チームおよび参加する人が毎年同じである

こと、年々選手が高齢化していること、グラウンドの確保が困難であること等の理由により継続開催が難しいように感じているので、開催方法についてアンケートを収集してみる。

(案) 1日～2日で完結できるような形式にするなど

・フットサル大会

担当 : 鎌田

開催日 : 6月予定

・フットサル頂上戦 (東京、千葉、神奈川)

担当 : 齋藤部会長

開催日 : 7月29日 (土)

※CHISAから出場する3チームに対して、1万円の補助をする。

・営業マン向け交流会

担当 : 仲田

JJET、C-SOFTとの合同企画で開催を検討してみる。

・今年度部会予定日

4月5日 (水)、6月7日 (水)、9月6日 (水)、11月29日 (水)、2月7日 (水)

次回開催日 : 平成29年4月5日 (水) 16:00

(2) 事務局報告

鈴木事務局長から、以下の報告がありました。

①入会承認済み企業の動向について

a. 株式会社テクノプロ・エンジニアリング

・昨年12月の理事会入会承認先企業。現時点で入会申込書の提出なし。

②会員動向について

a. 退会企業 (2社、3月末)

・「スプリングヒューマンリソース (株)」 休眠会社へ移行のため退会。

・「(一社) 千葉 IT 経営センター」 自社都合により退会。

b. 会員数 (3月31日、上記を含む)

・合計 : 114社 (正会員99社、賛助会員15社)

③当協会への立入調査について

a. 公益社団法人化し3年を経過するので、法令に基づき、県による初回の立入調査が実施される。

b. 実施日等

・平成29年3月22日 (水) 10時～16時

・県、政策法務課公益法人班 班長他2名

・書類審査が中心。

④他協会動向について

a. ANIA（全国地域情報産業団体連合会）

- ・ 2月9日 ANIA・IT連盟（日本IT団体連盟）合同新春交歓会
交歓会に先立ち、同日理事会開催。内容以下のとおり。
- ・ 任期満了に伴う次期役員選出、事業計画、総会開催日程。
- ・ 本合同開催の組織決定が不明瞭との意見があり、今後の取組方針
を次回理事会で検討することとした。
- ・ 2月10日 事務局長会議
補助金関係の説明を受けた。（2件。電子データ送付の手配可）
- ・ 消費税軽減税率対策補助金（中小機構）
資料「補助金制度のポイント（1）（2）」。
本件H28.10理事会でも報告済み。
- ・ IT導入補助金事業（IT連盟）
資料「IT導入補助金事業の概要、事業の全体図」。
同連盟主催の「ITツール登録、交付申請手続き」
説明会7回開催済み。本件参加案内は別途連絡済み。

※何れも期限が逼迫しているが、延長が見込まれるとのこと。

b. メトロ（首都圏情報産業団体）

- ・ 3月3日 幹部会議開催（7団体32名）。内容以下のとおり。

（新規加入団体）

- ・ 入会希望の出ていた「福島県情報産業協会（42社）」と「茨
木県情報サービス産業協会（71社）」の加入が承認され、参
加数が7団体となった。
- ・ 別途、「新潟市ソフトウェア産業協議会（79社）」から加入
希望が出ているとのことで、新年度はオブザーバー参加させ、
次回幹部会で加入審議すること、近隣の「栃木県情報サービス
産業協会（35社）」にも入会打診することが決議された。
⇒会員拡大に伴い名称変更を検討する。（例：広域首都圏～）

（H28年度事業活動）

- ・ 5/28 フットサル3団体対抗頂上戦（9チーム）
- ・ 10/13 首都圏情報団体ビジネス交流会2016（90名）
- ・ 10/25 第17回メトロエリアグリーン会（42名）
- ・ eラーニング利用状況（75セット、内当協会11）

（新年度事業活動）

- ・ 7/29 フットサル3団体頂上戦（幹事東京）
- ・ 10/12 第17回メトロエリアグリーン会（幹事神奈川）

⇒相模原 GC、当協会枠 8 名

- ・ 10 / 20 首都圏情報団体ビジネス交流会 2017 (幹事当協会)

⇒如水会館 (埼玉は行事重複のため不参加)

- ・ e ラーニング料金の改定 (定価 : 518.4 千円)

⇒ 216 千円 / 1 パック、30 名迄

(新提案)

- ・ 採用支援活動を活性化するため情報共有化を模索していく。
- ・ 海外ツアーの合同開催を進める。

・ 5 / 26 ~ 31 ハワイ視察 (幹事神奈川) ⇒ 詳細、事務局へ

・ 10 月? 台湾 WCIT 世界大会 ⇒ 詳細未定

⑤ CHISA 主要行事

- ・ 4 月 4 日 (火) 実践型新入社員研修開講式
- ・ 5 月 10 日 (水) 第 1 回理事会 (議題 : 役員改選案、総会提示議案)
- ・ 6 月 13 日 (火) インターンシップ・マッチング会 (モリシアホール)
- ・ 6 月 23 日 (金) CHISA 定時総会 (ホテル ポートプラザちば)
- ・ 6 月 23 日 (金) 第 2 回理事会 (会場 : 同上、議題 : 役付役員選任)
- ・ 11 月 9 日 (木) 全国地域情報団体連合会全国大会 (~10 日、長崎)
- ・ 1 月 26 日 (金) CHISA 賀詞交歓会 : ホテル ザ・マンハッタン

⑥ なのはな共済会の概況

a. 報告理由

- ・ 本共済会は別法人組織ですが、当協会から独立した法人であること、加入条件が CHISA 会員であること、代表理事は CHISA 会長が就任している等、当協会と不可分な関係があり、その動向は当協会に直接影響するため平成 28 年度の事業概況を報告する。

b. 概況

- ・ 前年度比で、大口先が退会したため加盟会員数が 30.6% 減少したが、大きな保険支払いは発生しておらず運営は順調。収支も前年度並みの黒字額を確保できる見通し。

なお、6 月に運営担当者が交代。後任者が事業全般を見直し、定款改定、運営組織・収支構造の見直し、会計規則遵守の徹底を図った。

c. 詳細説明

- ・ 会員数 29 社 863 名 (前年度比 : △ 2 社、△ 381 名)
- ・ 収支見通し 収支差額 + 93 万円 (前年度実績 + 88 万円)
- ・ 当年度中の実施内容
 - (ア) 定款改定。(10 月臨時総会)
 - ・ 社員 (社団法人構成員) 規定。

⇒指定職2名のみから、加入会員全員へ

- ・コンプライアンス規定。

⇒6月定時総会開催の整合性整備他

(イ) 運営組織・収支構造の見直し

(組織)

- ・運営員会委員を共済会会員の中から選任。

(収支構造)

- ・収支構造全般を検証。会員減少に伴う収支悪化を想定し一部事業の収支改善を検討した。
- ・結論：懸念された決算が前年並みの黒字見通しとなったため、収支改善の緊急性が薄れ現状を踏襲することとした。

(一部事業の改善)

- ・新年度から「スポーツ会員券事業」の契約内容を改善（2点）。
 - ・利用地域を拡大。（千葉県限定から東日本地区全体へ）
 - ・年会費を648千円へ減額。（△216千円、△25%）

(ウ) 会計規則遵守

- ・会計期間計算。
- ・事業・財務状況の明瞭化。（会計諸表の書式変更他）

以 上